

なった。「ええいままよ」と更につめ上げ、14:30二俣に分かれ、小さなルンゼ状となったのを確かめて引き返すことにする。 (記)

【タイム】 増沢バス停(12:40)→入谷(13:25)→遊行終了(14:30)→増沢バス停(16:00)

ヤゲシ沢

1983年9月13日
L区

天気晴れ。鱒沢合流点そばに車を置いて、摺上川本流右岸の岩場をへつってヤゲシ沢出合まで下降する。14:25出合着。

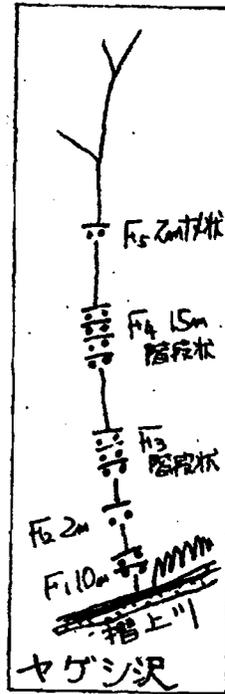
出会いすぐにはF1 10mが立ちはだかっている。水量はそれほど多くもなく、直登するが、苔はついているし、岩の突き出ている所はあるので、足場は悪く、ザイルで確保してもらおう。

次にF2、F3と傾斜をもった階段状の滝が続く。対岸の道路からはこのあたりの滝がきれいに見えるとの事である。

30分も歩くと、急に沢は狭くなって、藪がかぶさってきた。今日の遊行はこれで終わりとして、15分程藪をこいで、左岸の植林地の踏跡に出て下山する。

短い遊行であったが、初めの取り付きがおもしろい沢であった。 (記・フ)

【タイム】 出合(14:25)→遊行終了(15:00)



唐沢

1983年5月30日

仕事で、山菜とりで、あるいは沢登りだと、摺上川の流れに沿う国道399号線にはしょっちゅう車を走らせるのだが、この唐沢に水が流れているのを見たことはほとんどない。大雨のあとででもないかぎりいつも溜沢なのである。

12時20分入谷。石のゴロゴロした溜沢の中を進む。15分程で農道を横切って更に上流へ。1時間近く歩いた所で、前方から水音が聞こえてきた。ナメが出てくる。